

第2回の活動で、「Young Woods 号外」を作成しました。メンバーがお気に入りの本を紹介しています。若林図書館内のみでの配布となりますので、この機会にぜひご来館ください。(令和8年1月発行予定)  
次回の予定は**12月26日(金)**です。  
興味のある方はぜひ、若林図書館までご連絡ください。



## おすすめ 新着本



『13歳からの哲学探究』  
堀越 耀介／監修  
メイツユニバーサルコンテンツ 100



ミスティーリー ミスティリ  
『奇想怪談×天外推理』  
久青 玩具堂／著  
マイナビ出版 ヒサ



### Young Woodsについて

若い木々のような皆さんに向けて、  
その枝や葉が広がるための  
栄養となるような本を紹介していきます。  
若林図書館2階のYAコーナーで、  
紹介している本を展示しています。



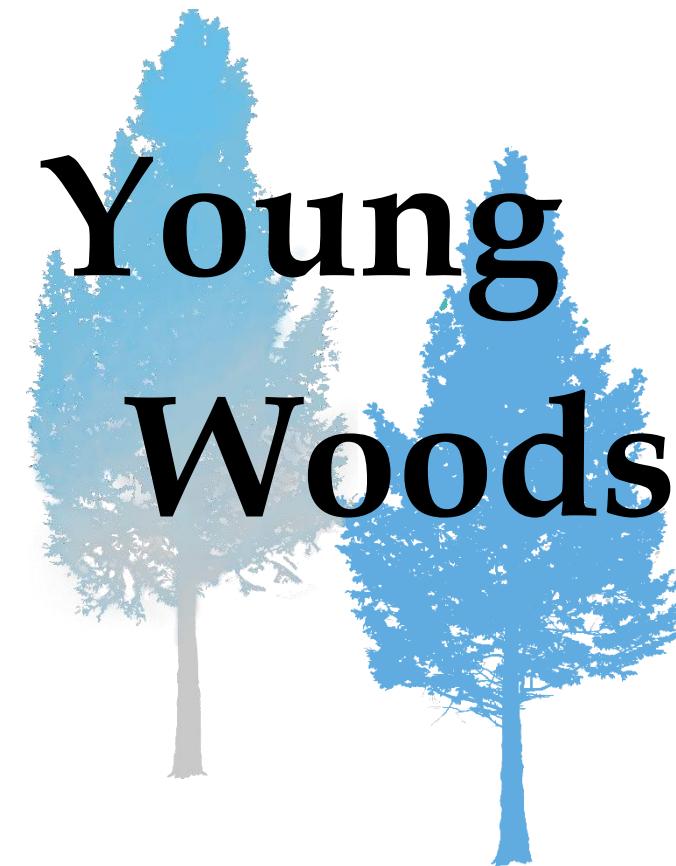
[https://lib-www.  
smt.city.sendai.jp](https://lib-www.smt.city.sendai.jp)

X:  
@sendai\_lib

仙台市若林図書館 仙台市若林区南小泉1-1-1

Tel 022-282-1175

若林図書館 YA 通信 No.19 冬号(2025.12)



YAとは

Young Adult(若いおとな)の略。

主に13歳から18歳の方を指す言葉です。

若林図書館にはYAコーナーがあり、

中高生世代に向けた本を集めています。

## 『仕事は楽しいかね?』

デイル・ドーテン／著 野津 智子／訳  
きこ書房 933ト

「私」は15年間まじめに働き続けてきて、いまだ何も成し遂げていないことに虚しさを感じていた。ある日、大雪で空港から出られなくなってしまった「私」は、そこで不思議な老人と出会う。彼は「私」にこう訊ねた。「仕事は楽しいかね?」。

## 『おしごとそだんセンター』

ヨシタケ シンスケ／著 集英社 726.6ヨ

宇宙船が墜落し、自分の星に帰れなくなった宇宙人。とりあえず働いて、自分で生活してみることにします。さっそく職業相談所に行ってみますが、そもそも仕事って何? どんなものがあるの? と、戸惑うことばかり。

無事に仕事は見つかるでしょうか。

## テーマ

# 働くということ

「こども」から「大人」になるということ。

社会に出るということ。

自分の将来には何が必要なのか、自

分が何をしたいのか、「働く」ことへのイ

メージと知識をつけて、自分の未来へ

の準備をしませんか。

## 『私の職場はサバンナです!』

太田 ゆか／著 河出書房新社 480

大自然あふれるサバンナで、南アフリカ政府公認のサファリガイドとして働く日本人女性が、サバンナに生きる動物たちの生態や環境保護について紹介します。人間と自然の共存のために必要なことは何か、保護区と地域コミュニティの軋轢、経済的利益のための開発について考えてみましょう。

## 『スーパーのプリンセス』

佐和 みづえ／著 ○仮名だモ／絵  
静山社 サワ

高校を自主退学した大沢まことは毎日バイクで遊びまわる日々。ある日母が病気で倒れてしまい、急遽地元のスーパー「マルクマ」で働くことに。しかし、そこはやる気のない従業員や同僚からの嫌がらせ、果ては閉店の噂までトラブル満載。まことはスーパー「マルクマ」を立て直せるのか。

## 『働きはじめる前に知っておきたい ワークルールの超きほん』

佐々木 亮／監修 山中 正大／イラスト  
旬報社 366

「働く」ために知っておかなければいけないことは、どんなことでしょうか。賃金、労働時間、就職、転職、退職、トラブル、労働者を守るしくみなど、働くうえで大切なワークルールについて、わかりやすく解説しています。